

2023年(令和5年)
11月11日 土曜日
第1930号

京都自動車新聞



2 京ト協 物価高騰対策で独自施策
5 京整振 OBD検査説明会を追加開催
6 中古自動車査定士技能コンを実施
7 AJA 次年度会長に奥村氏
8 ◀KCAA京都 創立20周年大記念

発行所 京都自動車新聞社 京都市伏見区竹田向代町 51-5 (京都自動車会館内) 電話 (075) 672-0552 ファクス (075) 682-0205 メール access@kyotojidisha-np.jp https://kyotojidisha-np.jp

JMS2023が開催

4年ぶり改称し多様な最新モビリティ披露

「ジャパンモビリティショー2023」が10月28日から11月5日まで江東区有明の東京ビッグサイトで開催され、出展メーカーが電気自動車(EV)や自動運転車など、自前の最新技術をPRした。今回から「東京モーターショー」の名称を変更し、4年ぶりの開催となる。会場では自動車だけでなく、多種多様なモビリティの在り方を探る展示が目立った。

今回のJMSは「乗り」し、自動車を含めたさまざまな最新モビリティを「展示」する。出展企業数は過去最多の475社。自動車業界の枠を超え、他産業やスタートアップ企業も数多く参加し、それぞれが思い描く未来の技術をアピールした。



⑤東京ビッグサイト⑥開会式の様子

会場ではEVやAI(人工知能)を活用した自動運転車といった新技術を搭載した最新車両が披露されたほか、電動の小型4輪、2輪、車いすといったさまざまな生活場面にフィットする幅広いモビリティの姿が目立った。26日に開かれた開会式では、関係者らが多数参加。未来のさまざまな移動の形を示すコンセプト映像も上映した。完全自動運転車や自動宅配モビリティ、無人輸送トラック

クなどを描き、これからのモビリティ社会の在り方を訴えた。このほか、会期中の会場ではモビリティを中心とした生活や災害復興、遊び、食事の四つをテーマにした東京を体験できる「トウキョウフューチャーツアー」や有識者によるトークセッションなどが催され、多数の来場者が楽しむ姿が見られた。

会期中の総来場者数は111万2000人と大きく注目を集めた。ブース出展やビジネスマッチングなどの次の商談につながったケースも430件を超えるなど、自動車業界の新たな未来に向けた結びつきが実りあるイベントとして終了した。

災害協力協定を締結 J U 京都 被災地支援へ

京都府中古自動車販売協会(東将之会長)は10月25日に、日本カーシェアリング協会(吉澤武彦会長)と災害時の協力協定を締結した。大規模な自然災害で自動車被災した人々などを対象に、J U 京都が支援用車両の確保をサポートする。両者が連携することで、京都近郊での被災地支援の迅速化を目指す。



協定では京都近郊で災害が起きた場合に、日本カーシェアリング協会の支援活動に対して、J U 京都が車両提供や会員への協力の呼びかけなどを実施する。日本カーシェアリング協会は東日本大震災を契機に2011年に発足。寄付で集めた自動車を活用した被災地支援を行っている。全国の企業・団体と連携を強化し、全国での災害支援のネットワーク「モビリティ・レジリエンス・アライアンス」の構築に取り組みしている。協定を取り交わした団体は、J U 京都で29団体目となる。

追跡 データベース

―東京商工リサーチ編―

倒産増加率、改善傾向

9月 コロナ破綻 高水準で推移

9月の負債額1000万円以上の全国企業倒産件数は、前年同月比20.2%増の720件と18カ月連続で前年同月を上回った。増加率は7月から50%超えが続いているが、今月は今年最低となり、改善傾向が見られる。このうち、京都の倒産件数は33件。東京商工

リサーチが10月10日に発表した。総数のうち、倒産した企業は4カ月連続で全て中小規模となった。従業員数10人未満が全体の88.7%を占める。産業別では農・林・漁・鉱業、卸売業、金融・保険業を除く7カテゴリーで倒産件数が前年同月より増

産業	倒産件数	
	9月	前年同月比(増率)
農・林・漁・鉱業	4	▲66.6%
建設業	131	0.7%
製造業	68	17.2%
卸売業	75	▲3.8%
小売業	85	26.8%
金融・保険業	1	▲50.0%
不動産業	21	50.0%
運輸業	36	100.0%
情報通信業	28	55.5%
サービス業ほか	271	34.1%
合計	720	20.2%

加した。特にサービス業は71件と10カテゴリー中の最多となり、13カ月連続で前年同月を上回った。一方、20年2月以降に起こったコロナ関連の経営破綻は、10月31日現在で、7531件に上った。うち、京都別では飲食業が突出して多く、以降に建設業やパレル製造・販売、飲食料品卸売業と続く。コロナ関連融資を申し込んだ企業のうち、返済資金が確保できずに事業継続を断念するケースが増えている。原材料高騰や人手不足など先行きのめどが立たない要因が多く、コロナ関連破綻は引き続き高水準で推移する可能性がある。

京都市中古自動車販売協会(東将之会長)は10月25日に、日本カーシェアリング協会(吉澤武彦会長)と災害時の協力協定を締結した。大規模な自然災害で自動車被災した人々などを対象に、J U 京都が支援用車両の確保をサポートする。両者が連携することで、京都近郊での被災地支援の迅速化を目指す。

協定では京都近郊で災害が起きた場合に、日本カーシェアリング協会の支援活動に対して、J U 京都が車両提供や会員への協力の呼びかけなどを実施する。日本カーシェアリング協会は東日本大震災を契機に2011年に発足。寄付で集めた自動車を活用した被災地支援を行っている。全国の企業・団体と連携を強化し、全国での災害支援のネットワーク「モビリティ・レジリエンス・アライアンス」の構築に取り組みしている。協定を取り交わした団体は、J U 京都で29団体目となる。

レンタカー・代車のことなら なんでもご相談ください

トヨタレンタリース京都

予約センター

☎(075) 315-7320 年中無休

ブロードリーフの新しいクラウドはじまる

らくらく導入、かんたん操作。『日常業務の効率化』をサポート!

- PC、タブレット、スマホ対応
- 必要な機能を自由に組み合わせ
- 月額契約のサブスク対応

顧客・車両・履歴管理 伝票作成業務 顧客アプローチ業務

株式会社ブロードリーフ www.broadleaf.co.jp
〒612-8418 京都市伏見区竹田向代町51-5 京都自動車会館5F
TEL 075-661-1050 FAX 075-661-1051